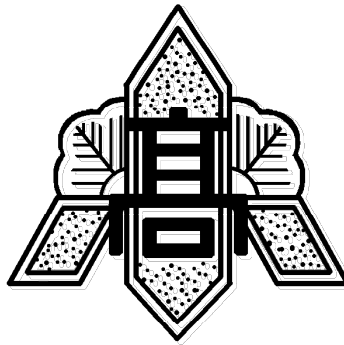


令和 2 年 度

受 検 案 内

[一 般 ・ 推 薦]



愛媛県立小松高等学校

愛媛県西条市小松町新屋敷乙42番地 1

電 話	(0898)	7 2 - 2 7 3 1
F A X	(0898)	7 2 - 3 6 6 9

I 通学区域

普通科：四国中央市、新居浜市、西条市、今治市、越智郡、松山市（平成16年12月31日現在における北条市の区域に限る）。募集定員の100分の5を超えない範囲内においては、この通学区域によらないことができる。

家庭科：県下一円

II 一般入学者選抜

1 実施学科及び募集定員

普通科：推薦入学確約者を含めて120名

家庭科：推薦入学確約者を含めて40名

2 出願 令和2年2月19日(水)～2月25日(火)正午

必要なもの： (1) 入学願書（入学選考料として2,200円の愛媛県収入証紙を貼付）
(2) 受検票（写真貼付）
(3) 報告書（中学校長が作成し、志願変更手続期間に提出）

3 志願変更手続 令和2年2月26日(水)～3月4日(水)正午

○この期間に、1回に限り志願変更をすることができます。

4 入学者の選抜 令和2年3月11日(水)、3月12日(木)

持参品： 受検票、鉛筆（シャープペンシル可）、鉛筆削り、消しゴム、コンパス、定規（分度器兼用のものを除く）、弁当。下敷きは必要ありません。

* 文房具類は、文字の印刷等ができるだけ少ないものにすること。

* 上記以外の物品（分度器、計算・翻訳・通信等の機能がある物品等）の検査場への持込みは禁止します。特に、**携帯電話・スマートフォン等、通信機能のある物品は、校内への持込みも禁止します（校内に硬貨専用の公衆電話があります）。**

期日	時間	検査等
令和2年 3月11日(水)	9:00～9:30	点呼・受検上の注意
	9:45～10:30	国語
	10:45～11:10	国語(作文)
	11:25～12:15	理科
	12:15～13:10	(昼食)
	13:15～14:05	社会
令和2年 3月12日(木)	9:00～9:30	点呼・受検上の注意
	9:45～10:35	数学
	10:50～11:50	英語
	11:50～12:50	(昼食)
	13:00～	面接

5 合格者発表 令和2年3月18日(水) 午前10時

○本校中庭で合格者の受検番号を掲示します。**合格者には直ちに資料を渡しますので、発表時間に集合しておいてください。**

6 合格者登校日 令和2年3月23日(月)

○合格者は、**保護者同伴**で8時45分までに本校体育館前で受付を済ませてください。

Ⅲ 推薦入学者選抜

1 実施学科及び募集人員 *出願資格は裏面を参考にしてください。

普通科：募集定員の15%（18名）程度

家庭科：募集定員の30%（12名）程度

2 出願 令和2年1月21日(火)～1月28日(火)正午

必要なもの： (1) 推薦入学願書（入学選考料として2,200円の愛媛県収入証紙を貼付）
(2) 推薦入学受検票（写真貼付）
(3) 自己アピール書
(4) 報告書（中学校長が作成）

3 入学者の選抜 令和2年2月7日(金)

持参品： 推薦入学受検票、鉛筆（シャープペンシル可）、鉛筆削り、消しゴム。
下敷きは必要ありません。

* 文房具類は、文字の印刷等ができるだけ少ないものにすること。

* 上記以外の物品の検査場への持込みは禁止します。特に、**携帯電話・スマートフォン等、通信機能のある物品は、校内への持込みも禁止します（校内に硬貨専用の公衆電話があります）。**

期日	時間	検査等
令和2年 2月7日(金)	9:00～9:20	点呼・受検上の注意
	点呼・受検上の注意終了後	作文
	作文終了後	面接

4 合格内定通知 令和2年2月13日(木)午前10時～2月17日(月)正午

○中学校の校長先生に通知します。

5 入学確約書の提出 令和2年2月20日(木)正午まで

○中学校の校長先生を通じて期限までに提出してください。

6 合格者発表 令和2年3月18日(水)午前10時

○本校中庭で合格者の受検番号を掲示します。**合格者には直ちに資料を渡しますので、入学確約書提出者は発表時間に集合しておいてください。**

7 合格者登校日 令和2年3月23日(月)

○合格者は、**保護者同伴**で8時45分までに本校体育館前で受付を済ませてください。

この受検案内は、本校の入学者選抜の要点をまとめたものです。詳しい内容については、「愛媛県県立高等学校入学者募集要項」等、愛媛県教育委員会が発行・公開している資料で確認してください。

○推薦入学者選拔出願資格

令和2年3月末日までに県内の中学校等を卒業する見込みの者又は中等教育学校の前期課程を修了する見込みの者で、次の要件の全てに該当し、かつ、在籍の中学校等又は中等教育学校の校長が推薦する者としてします。

高校生活への明確な意志を持ち、自ら学び考えるとともに、豊かな感性や創造力を養う態度を身に付けており、以下の要件に該当する者。

- 1 本校の各学科を志望する動機や理由が明白で、入学後も学力向上と目標達成に向け、積極的に努力することができること。
- 2 本校の各学科に適性、興味・関心を有すること。
- 3 人物が優れており、出席状況が良好であること。
- 4 本校の校是「積微力行」の精神を理解して学校生活を送る意志があること。
- 5 調査書の記録が良好であり、普通科は次の(1)～(4)、家庭科は(1)～(3)及び(5)のうちいずれかに該当すること。
 - (1) 中学時代において、生徒会活動を始めた特別活動に熱心に取り組み、入学後もリーダーシップを発揮することが期待できること。
 - (2) 中学時代において、3年間継続して校内外のスポーツ活動、文化活動、奉仕活動等のいずれかに熱心に取り組み、入学後も意欲的に取り組むことができること。
 - (3) 県レベル以上の大会等で優秀な成績を収める、「愛顔のジュニアアスリート認定者」や「ネクストエイジ選手」に指定されるなど、優れた運動又は文化的活動の能力を有し、入学後も部活動を継続する明確な意志を持ち、優れた成果が期待できること。
 - (4) 調査書の「各教科の学習の記録」の国語・数学・英語の評定総平均が3.7以上ある、又は実用英語技能検定・日本漢字能力検定・実用数学技能検定のいずれかにおいて3級以上を有していること。
 - (5) 「家庭」や「福祉」に興味・関心を持ち、生活関連産業や福祉分野への進路を希望していること。また、調査書の「各教科の学習の記録」のうち、家庭科に関した教科において秀でており、適性があること。

○本校の校是（モットー）「こうぜ積微せきびりっこう力行」について

「せきびりっこう積微力行」とは「小さなことの積み重ねが大切であり、労を惜しまず励み努めなさい」という意味です。江戸時代の儒学者で小松藩の藩校「養正館」の先生であった近藤篤山先生こんどうとくざんの教えで、大きな志を持つ者の心構えが説いてあります。毎日の勉学や部活動における努力の在り方を示した、小松高校生の精神的な支柱となっている言葉です。

○学費等の概要について（平成31年4月入学生の場合です。参考にしてください）

- 1 入学時の納入金 入学金 5,650円、生徒会入会金 1,000円、PTA入会金 1,000円、教材費等 約35,000円
- 2 授業料(月額) 9,900円（一定の収入基準に該当する世帯に対しては、同額の支援金が支給されます。）
- 3 納入金(月額) 部活動費 150円、PTA会費 950円、生徒会費 400円 等
- 4 教材費等(月額) 3,500円（高体連・高文連会費、スポーツ振興センター共済掛金、進路指導費等を含む）
- 5 その他
 - (1) 奨学金については、愛媛県奨学生等の制度があり、選考によって決定されます。
 - (2) 各種物品（制服、女子のオーバーコート、体操服、靴、バッグ、自転車、辞書等）の仕様等については、合格者登校日に説明します。それまでは購入を控えてください。